



2025年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年7月11日
東・名・福

上場会社名 久光製薬株式会社 上場取引所
 コード番号 4530 URL <https://www.hisamitsu.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中富 一榮
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画本部長 (氏名) 磯部 雄一 (TEL) 03-5293-1704
 四半期報告書提出予定日 2024年7月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト等向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年2月期第1四半期の連結業績(2024年3月1日~2024年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期第1四半期	35,810	11.6	4,149	△4.9	5,562	△2.7	4,788	18.2
2024年2月期第1四半期	32,096	21.6	4,361	739.1	5,713	148.6	4,049	148.2

(注) 包括利益 2025年2月期第1四半期 12,025百万円(85.0%) 2024年2月期第1四半期 6,501百万円(8.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年2月期第1四半期	63.89	63.82
2024年2月期第1四半期	52.09	52.05

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年2月期第1四半期	338,839	266,863	78.0
2024年2月期	328,779	267,082	80.5

(参考) 自己資本 2025年2月期第1四半期 264,223百万円 2024年2月期 264,541百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年2月期	—	42.50	—	42.50	85.00
2025年2月期	—	—	—	—	—
2025年2月期(予想)	—	45.00	—	45.00	90.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 2025年2月期配当の内訳 普通配当 86円00銭 記念配当 4円00銭(サロンパス発売90周年記念配当)

3. 2025年2月期の連結業績予想(2024年3月1日~2025年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	152,000	7.3	14,500	10.1	18,900	△3.8	15,800	13.1	210.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2025年2月期1Q	85,164,895株	2024年2月期	85,164,895株
2025年2月期1Q	11,821,781株	2024年2月期	9,421,781株
2025年2月期1Q	74,943,114株	2024年2月期1Q	77,744,275株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・当資料のうち、将来の見通し及び計画に基づく予想には、不確実な要素が含まれ、変動する可能性があります。従って、実際の業績は現時点での当社の判断に対して異なる可能性もあります。
- ・当社は、2024年7月11日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。当日使用する資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、医薬品などの創製・育薬・製造・販売を通じて「世界の人々のQOL（クオリティ・オブ・ライフ：生活の質）向上を目指す」を経営理念と定めています。多様化するお客様のニーズに応えるべく、『「手当て」の文化を、世界へ。』という企業使命のもと、当社が培ってきた貼付剤技術をベースに事業活動を積極的に展開してまいります。また、今後も、地球にやさしい「エコ&コンパクト」パッケージの実現等をはじめとする、ESG（環境・社会・ガバナンス）及びSDGs（持続可能な開発目標）を推進する活動を行うことで、持続可能な社会の構築に貢献し、企業としての社会的責任を果たしてまいります。

当第1四半期連結累計期間の連結業績は以下の通りです。

<売上高>

売上高は、358億1千万円(前年同四半期比11.6%増)となりました。

国内市場において、医療用医薬品事業は、情報提供活動を重点的に行った経皮吸収型非ステロイド性疼痛治療剤「ジクトル®テープ」や原発性手掌多汗症治療剤「アポハイド®ローション20%」等の売上が増加したものの、2024年4月の薬価改定や後発品使用促進策による影響を受け、前年同四半期比0.3%の減収となりました。一般用医薬品事業は、2023年10月にエスエス製薬株式会社より資産等の一部譲受を行い、2024年2月にパッケージをリニューアルした「エスカップ®」等の売上の増加等により、前年同四半期比36.5%の増収となりました。また、2024年3月には、発売90周年を迎えた「サロンパス®」について、当社創業の地である佐賀県の地域活性化に貢献したいとの思いから、佐賀県の名物・名産などをデザインした企画品を新発売しました。今後も、肩こり・腰痛・筋肉痛・筋肉疲労などでお悩みのお客様のQOL向上に貢献できるよう、効きめや使用感を大切に商品開発を進めてまいります。

海外市場において、医療用医薬品事業は、女性ホルモン製剤の需要の高まりや円安の影響もあり、米国を中心に売上が増加し、前年同四半期比14.6%の増収となりました。一般用医薬品事業は、円安の影響に加え、積極的な販売活動により米国やアジアを中心としたその他の地域で売上を伸ばし、前年同四半期比14.8%の増収となりました。

〔地域別売上高〕

(単位：百万円)

		2024年2月期 第1四半期実績	2025年2月期 第1四半期実績	増減額	増減率
売上高		32,096	35,810	+3,714	+11.6%
医療用医薬品	日本	13,120	13,081	△38	△0.3%
	海外	3,794	4,348	+553	+14.6%
	米国	2,491	3,407	+916	+36.8%
	その他地域	1,303	940	△363	△27.9%
一般用医薬品 ・ その他	日本	4,735	6,462	+1,726	+36.5%
	海外	9,680	11,117	+1,436	+14.8%
	米国	4,792	5,646	+853	+17.8%
	その他地域	4,887	5,470	+582	+11.9%
その他事業	日本	765	801	+35	+4.7%

<利益>

営業利益は、41億4千9百万円(前年同四半期比4.9%減)となりました。その主な要因は、売上原価、販売費及び一般管理費が増加したことによるものです。なお、販売費及び一般管理費は、166億5千5百万円(前年同四半期比16.0%増)となりました。

経常利益は、55億6千2百万円(前年同四半期比2.7%減)となりました。その主な要因は、営業利益の減少によるものです。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、47億8千8百万円(前年同四半期比18.2%増)となりました。その主な要因は、投資有価証券売却益の増加によるものです。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の四半期連結貸借対照表の概要は以下の通りです。

<資産、負債、純資産の状況>

総資産は、前連結会計年度末と比較して100億6千万円増加し、3,388億3千9百万円となりました。主な増減は、その他流動資産(27億8百万円増)、建物及び構築物(純額)(115億1百万円増)及びその他有形固定資産(純額)(33億4千7百万円減)です。

負債合計は、前連結会計年度末と比較して102億7千9百万円増加し、719億7千5百万円となりました。主な増減は、賞与引当金(13億9千9百万円減)及びその他流動負債(112億円増)です。

純資産合計は、前連結会計年度末と比較して2億1千8百万円減少し、2,668億6千3百万円となりました。主な増減は、自己株式(89億2百万円減)、その他有価証券評価差額金(12億8百万円増)及び為替換算調整勘定(58億9千2百万円増)です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

前回発表時(2024年4月11日)の予想を変更していません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	112,459	112,288
受取手形、売掛金及び契約資産	43,237	42,296
有価証券	12,862	10,393
商品及び製品	11,501	12,178
仕掛品	842	1,243
原材料及び貯蔵品	8,833	9,298
その他	4,542	7,250
貸倒引当金	△254	△268
流動資産合計	194,022	194,680
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	15,851	27,353
その他（純額）	33,611	30,264
有形固定資産合計	49,462	57,617
無形固定資産		
販売権	347	335
のれん	1,444	1,407
その他	5,039	4,882
無形固定資産合計	6,831	6,625
投資その他の資産		
投資有価証券	67,121	68,122
その他	11,548	12,000
貸倒引当金	△207	△207
投資その他の資産合計	78,462	79,916
固定資産合計	134,756	144,158
資産合計	328,779	338,839

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,612	8,899
電子記録債務	6,651	6,994
短期借入金	1,071	1,071
未払法人税等	1,889	2,148
賞与引当金	1,831	431
その他	24,881	36,082
流動負債合計	45,938	55,627
固定負債		
長期借入金	76	59
退職給付に係る負債	8,598	8,662
その他	7,083	7,626
固定負債合計	15,758	16,348
負債合計	61,696	71,975
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,473	8,473
資本剰余金	2,361	2,361
利益剰余金	242,578	244,136
自己株式	△36,993	△45,895
株主資本合計	216,420	209,075
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22,052	23,260
土地再評価差額金	3,403	3,403
為替換算調整勘定	21,621	27,514
退職給付に係る調整累計額	1,042	969
その他の包括利益累計額合計	48,120	55,148
新株予約権	334	356
非支配株主持分	2,205	2,283
純資産合計	267,082	266,863
負債純資産合計	328,779	338,839

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年3月1日 至2023年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年3月1日 至2024年5月31日)
売上高	32,096	35,810
売上原価	13,378	15,005
売上総利益	18,718	20,804
販売費及び一般管理費	14,356	16,655
営業利益	4,361	4,149
営業外収益		
受取利息	470	728
受取配当金	90	119
為替差益	618	381
その他	232	333
営業外収益合計	1,413	1,562
営業外費用		
支払利息	0	4
持分法による投資損失	42	114
その他	17	31
営業外費用合計	61	149
経常利益	5,713	5,562
特別利益		
固定資産処分益	—	2
投資有価証券売却益	—	1,352
特別利益合計	—	1,354
特別損失		
固定資産処分損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	5,712	6,915
法人税等	1,533	1,944
四半期純利益	4,179	4,971
非支配株主に帰属する四半期純利益	129	182
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,049	4,788

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)
四半期純利益	4,179	4,971
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,391	1,209
為替換算調整勘定	995	5,919
退職給付に係る調整額	△46	△78
持分法適用会社に対する持分相当額	△17	3
その他の包括利益合計	2,322	7,054
四半期包括利益	6,501	12,025
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,320	11,815
非支配株主に係る四半期包括利益	181	209

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年5月23日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式を取得することを決議し、2024年5月24日付で、自己株式立会外買付取引(ToSTNeT-3)により、株式数2,400,000株、取得価額8,901百万円を取得しました。この結果、当第1四半期連結会計期間末において、自己株式が45,895百万円となっています。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の算定方法

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しています。

なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しています。

さあ！全力発揮。気になるそこに、手当てのチカラを。



Hisamitsu®

TEAM JAPANオフィシャルパートナー
(外用鎮痛消炎剤、筋肉疲労ケア製品、医療用サポーター)



久光製薬はTEAM JAPANを応援します。

